

令和5年度 事業所職員向け【おとは】放課後等デイサービス 評価表

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標・工夫している点
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等入居の関係で適切である	7	1		
	②	職員の配置数は適切である	2	4	1	スタッフの数が少ない。急な職員の休み等で不足することもあるので、前日に再確認している。看護師の人員不足。看護師の人数が足りないと感じることもある。未記入1
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	4	3	1	バギーで登所の際はタオルを敷いて中に入っている。トイレなど間口の狭さなどあるが、出来るだけの配慮を工夫している。ワンフロアのため、カーテン、パーテーションで工夫。十分ではない(トイレなど)が適切にしている。構造上難しいところもある。
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返)に、広く職員が参画しているか	8			
	⑤	保護者等向け評価表を活用するによりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	8			
	⑥	この自己評価結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	7			未記入1
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	2	2	3	外部評価を行った結果を把握していないので改善できているかわからない。第三者による外部評価は行われていない。未記入1
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	8			
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	8			
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	5	3		標準化されたものは使用していないが、アセスメントはしっかり行っている。アセスメントツールを参考にしている。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っている	8			
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	8			
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	8			
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	8			
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	8			
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	7	1		時間がある時はしているが、送迎等でみんな揃わない事が多い。文章での回覧も含め工夫。
	⑰	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	8			

令和5年度 事業所職員向け【おとは】放課後等デイサービス 評価表

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標・工夫している点
	⑱	定期的モニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	8			
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ、支援を行っているか	8			
関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	8			
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子ども下校時刻確認）等連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	8			
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている	7	1		連絡はとれているが、実際とれているかという点とれていない。相談事業所、保護者との連絡を密に取り合っている。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	8			
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業等へ移行する場合、それまでの支援内容等情報を提供する等しているか	7	1		今年度は放ディから者の移行はないが、以前は行われていた。
関係機関や保護者との連携	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	8			
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある	2	4	2	感染症の流行で交流ができていなかった。他事業所とは少しずつ交流がされている。コロナ感染症の流行により行えていない。今後取り入れたい。コロナの影響もありできず、イベント等への参加で一般の方を触れ合う機会をつくっている。なかなか機会が作れない。学童や児童館との交流はないが、一般のイベントに参加し、かかわることはある。
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加している	7	1		
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	7	1		保護者様とは子供の状況を伝えているが、中には共通理解が難しい。
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	5	2		保護者様とは子供の状況を伝えているが、中には共通理解が難しい。保護者からの相談等に関しては助言する等行っている。「プログラム」としては実施はないが、適時対面や電話にて対応につて話している。未記入1
保護者への説明責任等	㉚	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	8			
	㉛	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	8			
	㉜	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	2	4	2	保護者会を開く回数が少ない。参加する保護者さまは決まっている。父母の会等なく、保護者会の開催も今年度、感染症の流行によりなくなったので、次年度は取り組んでいく。保護者会の開催に至っていない。
	㉝	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	8			
	㉞	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	8			
	㉟	個人情報の取扱いに十分注意している	8			

令和5年度 事業所職員向け【おとは】放課後等デイサービス 評価表

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標・工夫している点
	③⑥	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	8			
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	3	4	1	今後取り組んでいく。招待はできていないが、清掃活動等で地域の方に知ってもらう機会をつくっている。
非常時等の対応	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知しているか	6	2		マニュアルの策定はなされているが、保護者への周知とまでや行えていない。保護者会等での周知を行うようにしていく。
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	8			
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	8			
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス支援計画に記載している	8			
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	8			
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	8			

○この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。